

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	プロジェクトワーク5		
<b>科目基礎情報</b>							
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	キャラクターデザインコース	開設期	前期		
対象年次	4年次	科目区分	必修	時間数	90時間		
単位数	3単位			授業形態	実習		
教科書/教材	課題が開始の際には仕様書を配布する。また内容に応じて素材や参考データを配布する。						
<b>担当教員情報</b>							
担当教員	真村 躍		実務経験の有無・職種	有・イラストレーター			
<b>学習目的</b>							
就職活動やデビュー活動に向けて、各自の将来目指している仕事やジャンルを自己分析し、担当教員や講師とディスカッションする中で、目標や方向性をより具体化し、自身のスキルや方向性、考え方などを多方面にアピールするための作品制作・ポートフォリオ制作を行う。またこの授業では実社会や業界でも通用するような個性的で高いレベルの作品を結実させるだけでなく、制作フローにおいても実社会と同様にスケジュール管理やクオリティコントロールを重要視する。							
<b>到達目標</b>							
イラストレーター・デザイナーとして自分の絵を活かすのに必要な画力や表現力を身に付け、各自が目指している業種・業種へ向けてアピールできる作品が制作できるようになる。また制作開始から完成までの時間配分を考えられるようになることで、スケジュール管理やクオリティコントロールができるようになる。							
<b>教育方法等</b>							
授業概要	この授業では、目的をもった課題を行うことで技術力、思考力、表現力を向上させる。課題はラフ、下書き、着色といった段階ごとに講師のチェックを行い常にフィードバックを受けながら制作を進める。また課題終了後は全員での作品講評会を実施し、他学生の作品と自身の作品を比較することで客観的に自身の作品を見られるようにする。 またこの授業はプロジェクトワーク6と連動する。						
注意点	授業内の時間だけでは100%の作品制作を行うことが難しいので自宅でも制作することにする。またフィードバックやりテイクを恐れ講師や教員への確認をしないまま制作を進めることは授業の趣旨に反する為、必ず段階ごとにチェックを受けるようにすること。配布される資料だけに頼るのではなく自分自身で積極的に情報収集、資料収集すること。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	70%	課題内容を総合的に評価する				
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
<b>授業計画（1回～15回）</b>							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	一枚絵課題（1）		就職活動に置いて目標としている会社・業種に必要とされている作風をリサーチし一枚絵を制作する				
2回	一枚絵課題（2）		課題のラフを制作し講師からフィードバックを得る				
3回	一枚絵課題（3）		課題のラフを制作し講師からフィードバックを得る				
4回	一枚絵課題（4）		仕上げ作業を行う				
5回	一枚絵課題（5）		仕上げ作業を行う				
6回	一枚絵課題（6）		仕上げ作業を行い授業内に提出				
7回	一枚絵課題（7）		作品講評会を行いフィードバックを得る				
8回	背景制作課題（1）		写真をベースに背景制作を行う 時間を区切り制作時間を意識する				
9回	背景制作課題（2）		線画作業				
10回	背景制作課題（3）		線画作業				
11回	背景制作課題（4）		線画作業				
12回	背景制作課題（5）		着色作業				
13回	背景制作課題（6）		着色作業				
14回	背景制作課題（7）		着色作業				
15回	背景制作課題（8）		作品講評会を行いフィードバックを得る				